

## 2月から新しい看護師さんが着任しました!

2月1日から2ヶ月間、朝日診療所で勤務していただく会津中央病院看護師の角田彩香さんです。角田さんは、学生の時に東日本大震災が発生し、看護師である先輩たちが必死に活動する姿を見て、自分も困っている人の力になりたいと看護師を志すようになったとのこと。インドア派で普段は自宅で過ごしているようですが、お酒が好きで、友人たちと飲みに行く機会も多いそうです（只見の美味しいお酒もぜひ味わってみてください!）。2ヶ月という短い間ですが、患者さんとのコミュニケーションを大切に頑張りたいと話してくれました。



角田 彩香 さん  
(出身/会津若松市)

## 広報ただみ診療所

朝日診療所  
医師 鵜山 やすのり 保典



### 「ごあいさつ」

みなさん、こんにちは。鵜山です。今回は私事の話で恐縮ですが、最後までおつきあいください。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、私、鵜山は今年の3月をもって異動見込みとなりました(2020年2月現在)。只見に来て2年間という短い間でしたが、町のみなさんには大変お世話になりっぱなしでした。初めて只見に足を踏み入れた若輩の自分にも、みなさんは暖かく迎え入れてくださり、診療所の内外を問わず、とてもよくしていただいたと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

4月より、私の配属先は会津若松市内になる予

定です。もし、新配属の病院にお越しの際は、受付でも一声おかけくださいね。「鵜山」を呼んでいただければ、すぐに飛んでまいります。また、具体的な曜日、回数はまだ診療所や町側との相談になりますが、4月以降も毎週か隔週か、週に1-2回ほど、診療応援として朝日診療所でお世話になろうと考えています。これからも、鵜山に診察されてもいい、マジックが見たい、などニーズがありましたら、お気軽に会いに来てくださいね。

異動になりますが、これからも何度も只見町でお会いすると思いますので、さようならは言いません。むしろ、これからもよろしく願いますね。

## 地域おこし協力隊として Vol.63

只見町教育振興協力隊  
あべ としひろ  
阿部 利浩



### 「大人の背中」

皆さん、「グローバル」という言葉を聞いたことはあるでしょうか。「グローバル(Global)」と「ローカル(Local)」を掛け合わせた造語です。その意味は、地球規模の視野で考え、地域視点で行動する、という意味になるそうですが、特に地方においては、グローバル人材、グローバルリーダーが求められるという話をよく聞きます。地方で生まれ育った人は、良くも悪くもその地域にあるものが当たり前になって、地域の課題や良し悪しに気付き難い。もっと広い世界の視野があれば、あの地域、別の国ではこうしている、だったらこの地

域ではこうできるはずだという発想・思考ができ、なおかつ口に出すだけでなく自ら行動して課題を解決できる人が有難いというわけです。さらに、グローバルリーダーを育てるという目標を掲げる学校もあちこちにあります。なるほどと思う反面、どこか他力本願な気がします。「子供は親の背中を見て育つ」とも言います。子供たちや誰かがではなく、我々身近な大人たちがたとえかっこ悪くても努力している姿こそが、教育の手始めではとも思うのです。1人の大人として子供たちに見せるに足る背中を持つよう、学ぶ努力を続けたいと思っています。